

Setouchi Vélo協議会 尾道会議に出席

(ブランディング)

11月8日（金）、広島県尾道市で開催されたSetouchi Vélo協議会（※）尾道会議と、これに併せて実施されたトライアルライド、記念講演に出席しました。

会議前に開催されたトライアルライドでは、広島県知事、岡山県知事、中国経済連合会会長、四国経済連合会会長も参加し、協議会が普及促進を図るe-bikeに乗車して、広島県三原港から向島までの約15kmのコースを、途中、船も利用しながら走り切りました。

会議では、事務局から今期の活動実績報告と次期活動計画が提案され、併せて、当機構が協力する、ツーリズムEXPOジャパンなどでのSetouchi Véloサイクリングルート（モデルコース）の広報活動や、当機構のHP上でサイクリングルートを掲載する計画についてご紹介いただきました。また、ハングオーバーセレモニーとして、前会長の香川県知事から新会長の広島県知事に盾の引き継ぎが行われました。

引き続いて開催された記念講演では、国土交通省道路局から「最近の自転車施策の動向」について、（株）ジャイアントから「e-bikeの規制緩和と型式認定について」と題した講話をいただきました。道路上での自転車通行空間の整備に関する事例や他国での規制緩和の状況など、貴重なお話を伺うことができました。

当機構では、協議会が掲げる「瀬戸内地域やその周辺地域を、環境に配慮した、安全で快適な、世界にも認められる『サイクリングの推進エリア』にしたい」という理念のもの、「サイクリングアイランド四国」のブランド確立に協力してまいります。

※ 構成団体23団体、参加団体56団体の79団体で構成。

（開催日）2024年11月8日（金）

事務局：中国地方整備局、四国地方整備局、本州四国連絡高速道路（株）

（開催場所）尾道市民センターむかいしま文化ホール（広島県尾道市）

（機構参加者）桑村本部長（※）、鎌田チームマネジャー ※トライアルライドに参加



<トライアルライド出発前の記念撮影>



<両知事による盾の引き継ぎ>



<会議後の集合写真>

2024年度 四国ツーリズム創造機構 第2回意見交換会を開催

(ブランディング)

11月19日（火）、徳島県徳島市で、協賛会員、顧問、徳島県内の会員の皆さまと意見交換会を開催しました。

意見交換会では、冒頭、半井代表理事から開会の挨拶の後、今年度当機構が取り組んでいる32事業のうち、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）や四国観光・旅アプリ「しこくり」、アドベンチャートラベルなどを中心とする22事業について、現在の進捗状況をご説明させていただきました。また、ご出席いただいた協賛会員の四国4県の担当者から、各県での取り組みなどについて、ご案内いただきました。

意見交換会に引き続き開催した交流会では、会員の皆さまとの交流を深めながら、改めて、四国の観光振興に向けて取り組んでいくことを確認いたしました。

次ページへ続く

なお、第3回意見交換会を1月14日（火）に愛媛県で開催いたします。既に開催のご案内をさせていただいておりますが、協賛会員、顧問、愛媛県内の会員の皆さまからの多数のご参加をお待ちしております。

（実施日時）2024年11月19日（火）

（実施場所）ホテルサンシャイン徳島（徳島県徳島市）

（参加者）意見交換会：34名、交流会：24名 ※機構職員を除く

（機構参加者）半井代表理事、桑村本部長 ほか9名 ※代表理事は意見交換会のみ参加



<意見交換会の様子>



<交流会の様子>

「持続可能な観光」先進地視察（北海道ニセコ町）を実施

（ブランディング）

11月21日（木）と22日（金）の2日間、「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の活動の一環で、持続可能な観光に取り組む先進地である北海道ニセコ町を視察しました。同町は、持続可能な観光の国際的な認証団体「グリーン・デスティネーションズ」が実施する表彰制度、「世界の持続可能な観光地TOP100選」（2020年版、2021年版の2年連続）と「シルバーアワード」（2023年度版）を受賞するなど、持続可能な観光に関する取り組みが高く評価されています。

初日は、（株）ニセコリゾート観光協会代表取締役の下田伸一氏から、ニセコが持つ資源を活用したまちづくりに関する取り組みをご説明いただいた後、町商工観光課などの担当者とサステナビリティ・コーディネーター協会代表理事の青木真郎氏を交えて、町での取り組みやその実施体制、住民や事業者などの関係者の理解促進に関する取り組み、シルバーアワード受賞を踏まえた取り組みなどについて意見交換を行いました。

最終日は、同町の取り組みに関わる3施設を訪れ、担当者からご説明をいただきながら意見交換を行いました。

今回の視察で得られた知見を活かしながら、引き続き、「サステナブルアイランド四国」のブランド確立に向け、同ネットワークの会員さまとともに取り組みを進めてまいります。

（実施日）2024年11月21日（木）～22日（金）

（実施場所）講演・意見交換：ニセコ町民センター

視察：道の駅「ビュープラザ」、（株）ニセコまち

ニセコ中央倉庫群（いずれも北海道ニセコ町）

（参加者数）ネットワーク会員7団体9名 ※事務局除く

（参加地域）三好市、丸亀市、土庄町、小豆島町、久万高原町
（一社）そらの郷、（一社）小豆島観光協会

（機構参加者）桑村本部長、竹内チームマネジャー、井上マネジャー



<各賞のプレート：ニセコ町役場内に展示>

次ページへ続く



<講演・意見交換の様子>



<視察の様子：ニセコ中央倉庫群>



<羊蹄山をバックに集合写真>

第2回 広域連携DMO政策研究会に出席

(ブランディング)

11月25日（月）、北海道札幌市で開催された「第2回 広域連携DMO政策研究会」に出席しました。本研究会は、観光立国の実現に、全国に10ある広域連携DMO（※）が重要な役割を果たすとの認識のもと各DMO間での情報共有や意見交換を通じてDMOの主体的な活動を推進するとともに、観光庁や日本政府観光局（JNTO）などの観光関連団体との連携・協力を強化することを目的に設置されたものです。

研究会では、オブザーバーとして観光庁から長崎観光地域振興部長、JNTOから大川戸地域連携部長に参加いただき、北海道の観光グランドデザインの紹介や東北観光推進機構のDMPの取り組み、沖縄県の宿泊税の導入など、各DMOでの取り組み内容や課題の共有を行いました。

引き続き、全国の広域連携DMOと協力しながら、地域が抱える課題解決の参考にするとともに、四国へ誘客できるよう努めてまいります。

※全国の広域連携DMO（全10団体）

- （公社）北海道観光機構、（一社）東北観光推進機構
- （一社）関東広域観光機構、（一社）中央日本総合観光機構
- （一財）関西観光本部、（一社）せとうち観光推進機構
- （一社）山陰インバウンド機構、当機構、（一社）九州観光機構
- （一財）沖縄観光コンベンションビューロー

（開催日時）2024年11月25日（月）

14:30～17:30

（開催場所）Com Terrace（コム テラス）

（北海道札幌市）

（機構参加者）桑村本部長、松本統括副本部長



<政策研究会の様子>

Greater WEST JAPAN連携会議を開催

(ブランディング)

11月29日（金）、西日本の広域連携DMO 4 団体（（一財）関西観光本部、（一社）山陰インバウンド機構、（一社）せとうち観光推進機構、当機構）が集まり、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催しました。本会議は、各DMOが持ち回りで開催しており、今回は鳥取県米子市での開催となりました。

会議では、前回会議で決定した4 DMO共通のランディングページ（「Greater WEST JAPAN」）のリニューアル作業（モデルコースの視認性の向上、掲載スポットの詳細情報の追加など）の進捗状況の確認や9月25日（水）に実施した2025日本国際博覧会協会との共催セミナーの振り返り、10月11日（木）に関西国際空港に開設された、大阪・関西万博に向けた観光PRブース「ファーストパビリオンブース」のオープニングイベントに併せて実施した現地プロモーションの結果の総括、ホテルコンシェルジュネットワークへのアプローチに関する検討と振り返りを行いました。

加えて、今年度取り組む共通ランディングページのPV数増加に向けた強化策や次年度の取り組みと予算に関する協議を行い、万博閉幕以降も4 DMOの連携協定に基づく取り組みを継続しながら、広域観光を推進するために連携を強化していくことを確認しました。

引き続き、大阪・関西万博に向けた「旅マエ」プロモーションを、4 DMOや関係団体と協力しながら、推進してまいります。

(開催日時) 2024年11月29日(金) 14:00～17:00

(開催場所) 米子コンベンションセンター第5会議室
(鳥取県米子市)

(機構参加者) 桑村本部長、松本統括副本部長
神野副本部長、清水CMO



<会議の様子>

2025年度観光素材説明会を開催

(マーケティング)

11月14日(木)、東京都・池袋で開催された観光素材説明会に参加しました。本説明会は、西日本エリアの観光地やJRを利用した旅行商品の造成とその販売促進につなげるために、旅行会社を対象に、JR西日本、JR四国、北陸3県誘客促進連携協議会、DISCOVER WEST協議会、京都・大阪・神戸観光推進協議会、当機構の主催で開催しているものです。当機構からは、四国4県とJR四国に関する観光素材について説明させていただきました。

また、今回は、2025日本国際博覧会協会から、在京の旅行会社を念頭においた、「万博プラスワントリップ」に関する説明と、万博会場から他地域への送客の依頼も行われました。

(開催日) 2024年11月14日(木)

(開催場所) ホテルメトロポリタン東京池袋
(東京都豊島区)

(機構参加者) 桑村本部長



<説明会の様子：桑村本部長説明>

World Travel Market (WTM) 2024に出展

(マーケティング)

11月5日(火)から7日(木)の3日間、イギリスのロンドンで開催された世界最大級のBtoB旅行博「World Travel Market 2024」(通称WTM)で、JNTOが開設するJAPANブースに出展しました。

WTMでは、欧州・米国を中心とした世界各国の旅行会社と商談を行うなかで、依然、ゴールデンルートへの関心が強い印象を受ける一方で、これまで四国への送客実績のない旅行会社から、旅程の最後の数日間を「プラスワントリップ」という形で、ゴールデンルート以外のエリアをツアーに組み入れたいというご相談を多くいただきました。

また、WTM2024の翌日の夜には、JAPAN HOUSE LONDONで開催されたJNTO主催の「Visit Japan Night」に参加し、イギリスのメディアや旅行会社とのコンタクトと交流を図りました。

次ページへ続く

(開催日) 2024年11月5日(火)～7日(木) (開催場所) ExCel London (ロンドン)
(機構参加者) 松本チームマネジャー (商談先) 13カ国・地域(※) 29社



<商談の様子>



<JNTOのJAPANブースの様子>

※商談先の国・地域
イギリス、アメリカ、ベルギー、スイス
フランス、デンマーク、イタリア
オーストラリア、チリ、ベトナム、台湾
香港、日本

タイ旅行博 第16回FITフェアに出展

(マーケティング)

11月8日(金)から10日(日)の3日間、タイのバンコクで開催された訪日旅行フェア「第16回FITフェア」に、四国4県のご協力のもと、JR四国と当機構で四国ブースを出展し、訪日旅行を検討するタイの方々に四国のプロモーションを行いました。

【第16回FITフェア概要】

(開催日) 2024年11月8日(金)～10日(日) (開催場所) サイアム・パラゴン (バンコク)
(参加団体) 徳島県、香川県、愛媛県観光物産協会、高知県観光コンベンション協会、JR四国
(機構参加者) 清水CMO、別宮マネジャー



<四国ブースの様子>



<ステージイベントの様子>



<参加職員の集合写真>

続く、11日(月)と12日(火)には、現地旅行会社を訪問し、四国向け旅行商品の造成依頼や、造成にあたっての課題などのヒアリングを含めたセールス活動を行いました。また、JNTOバンコク事務所を訪問し、タイ市場における四国の訴求方法などについて意見交換を行いました。

【セールス概要】

(実施日) 2024年11月11日(月)、12日(火)
(訪問先) 現地旅行会社8社、JNTOバンコク事務所
(機構参加者) 清水CMO、別宮マネジャー

なお、フォローアップとして、今回のセールスで名刺交換を行った旅行会社のアドレスにメールマガジンを配信したところ、開封率が75%を超える結果となり、高く四国に関心を持っていただいていることが伺えました。



<旅行会社訪問の様子>

「四国インバウンド商談会 in 高知」の開催とFAMツアーを実施

(マーケティング)

11月13日（水）、高知県高知市で、欧米豪、東アジア、東南アジアの現地旅行会社や在日ランドオペレーターなどを招請して、「四国インバウンド商談会 in 高知」を開催しました。

商談会では、大阪・関西万博の開催が迫ることも意識して、訪日旅行者が集中するゴールデンルートからの四国への誘客や四国内での滞在日数の増加を図るために、積極的なプレゼンテーションや商談が行われました。引き続いて開催された意見交換会では、よさこいの演舞が披露されるなど、終始熱気に溢れた会となりました。

また、商談会に先立ち、9日（土）から13日（水）の5日間にわたり、商談会に参加する海外の旅行会社の担当者を対象としたFAMツアーを実施し、四国の魅力ある観光地などを視察いただきました。視察いただいた担当者の方々からは、「四国の魅力と人々の温かさに触れることができ、素晴らしい体験であった」、「積極的に旅行商品の造成を行いたい」など、好評をいただくことができました。今後は、引き続きアフターフォローを行うなど、四国への誘客に努めてまいります。

【商談会開催概要】

（開催日）2024年11月13日（水）

（開催場所）城西館（高知県高知市）

（機構参加者）桑村本部長、松本統括副本部長
松本チームマネジャー、鎌田チームマネジャー
大上マネジャー



<旅行会社訪問の様子>

【FAMツアー概要】

○ 四国周遊コース（4泊5日）

（実施日）2024年11月9日（土）～13日（水）

（視察先）高知県：竹林寺、いの町紙の博物館、まきのさんの道の駅・佐川
四国カルスト、梶原町の建築物見学、土佐酒造桂月館
愛媛県：内子町散策（町並みなど）、大洲市散策（町並み
古民家再生過程の説明、大洲城、臥龍山荘など）
観光列車「伊予灘ものがたり」乗車

香川県：丸亀うちわミュージアム、中津万象園、小豆島オリーブ公園

徳島県：阿波の藍染体験、うだつの町並み、祖谷のかずら橋



<うちわ作り体験>

○ 高知県 東コース（1泊2日）

（実施日）2024年11月12日（火）～13日（水）

（視察先）森林鉄道とゆずロード、大心劇場
室戸ユネスコ世界ジオパーク
完全天日塩製塩体験（田野町）、伊尾木洞



○ 高知県 西コース（1泊2日）

（実施日）2024年11月12日（火）～13日（水）

（視察先）天日塩作り体験（黒潮町）、カツオのワラ焼きタタキづくり体験 <左：完全天日塩製塩体験(田野町)>
足摺海洋館「SATOUMI」、第38番札所金剛福寺 <右：カツオのワラ焼きタタキづくり体験>
四万十川屋形船

なお、視察の様子を、うちわミュージアム（11日、香川県丸亀市）と土佐酒造桂月館（13日、高知県土佐町）でNHKに取材いただきました。

Leave No Trace 研修を実施

(マーケティング)

11月21日(木)と22日(金)の2日間、徳島県三好市で、ガイドや地域の観光関係者などを対象に、アドベンチャートラベル(以下、AT)ガイド育成として、「Leave No Trace(レベル1コース)研修」を実施しました。「Leave No Trace(※)」(以下、LNT)とは、環境に対するインパクトを最小限にして、アウトドアを楽しむための環境倫理プログラムです。今回実施したレベル1コースの研修では、2日間のカリキュラムで、LNTを楽しく学べるワークショップを指導できる資格を取得することができます。

研修では、Leave No Trace Japan代表理事の岡村泰斗氏を講師に迎え、座学と野外実習で研修を行いました。座学研修では、LNTの7つの原則や世界でのLNTの認知度などを学び、その後の野外研修では、参加者自身が他の参加者に対して、実践を交えながらLNTの原則や具体的なテクニックを伝えるロールプレイングを行いながら、LNTへの理解を深めるとともに、ティーチングスキルの向上を図りました。

2日間の研修を終え、14名の参加全員がレベル1インストラクターに認定されました。

今後も、地域の関係者と連携しながら、アドベンチャートラベルをフックとした四国へのインバウンド誘客を推進するために、ガイドの育成など各種施策に取り組んでまいります。

(実施日) 2024年11月21日(木)、22日(金)
(実施場所) ウマバスクールコテージ(徳島県三好市)
(参加者数) 14名
(機構対応者) 松本チームマネジャー、大上マネジャー

※「Leave No Trace」の詳細をご覧になりたい場合は、こちら(<https://lntj.jp/>)(Leave No Trace JapanのHP)でご覧になれます。



<座学研修の様子>



<野外実習の様子>



<修了後の集合写真>

高松空港 高松⇄香港線 デイリー化記念セレモニーに参加

(その他)

11月1日(金)から、高松-香港線の運行(香港エクスプレス航空)が、週5日の運航からデイリー化されました。これを記念して、高松空港でデイリー化記念セレモニーが行われました。

(開催日) 2024年11月1日(金)
(開催場所) 高松空港旅客ターミナル2階
国際出発ロビー
(香川県高松市)
(機構参加者) 桑村本部長



<香港エクスプレス航空 チャン営業部長>



<香川県 池田知事>

夜間特別拝観ライトアップ（第81番札所白峯寺）の内覧会に出席

（その他）

11月14日（木）、四国八十八ヶ所霊場第81番札所白峯寺で実施された「夜間特別拝観ライトアップ」の内覧会に参加しました。今回の取り組みは、今年初めて、坂出市観光協会が実施したものです。

特別拝観では、山門右側の「御成門」が開放され、本坊（客殿）から色づく紅葉とライトアップを観ることができ、また、通常非公開である重要文化財の五大尊像が一般公開されるなど、特別な体験となりました。

なお、本取り組みは、同じく札所である第82番札所根香寺でも実施されました。

【夜間特別拝観ライトアップ概要】

（開催日時）2024年11月15日（金）～17日（日）、22日（金）～24日（日）

※いずれも18:00～21:00

（開催場所）白峯寺、根香寺 （その他）要拝観料

【内覧会概要】

（開催日）2024年11月14日（木）

（開催場所）白峯寺（四国八十八ヶ所霊場 第81番札所）

（参加者）報道機関、旅行会社関係者など

（機構参加者）竹内チームマネジャー



<白峯寺境内のライトアップ>

「四国家のお宝」シリーズツアーに参加

（その他）

11月15日（金）、JR四国ツアーが企画・販売する「四国家のお宝」シリーズ第97弾「義経が愛した静御前ゆかりの長尾寺～なぜ、静御前は讃岐で晩年を過ごしたのか？～」に参加しました。

ツアーでは、さぬき市内にある、静御前にゆかりのある地を、地元のガイドの説明を受けながら巡りました。四国八十八ヶ所霊場第87番札所の長尾寺は、静御前と母・磯野禅師（いそのぜんじ）が得度（在俗者が仏門に入ること）したことで知られており、寺内に残る静御前の「剃髪塚」や母子を描いた襖絵を見学しました。また、静御前が晩年過ごした「静薬師」や、静御前、磯野禅師の菩提を弔うため、源氏の武将、佐々木盛綱が建立したと伝わる願勝寺などを訪れ、伝承されている静御前のエピソードを伺いました。

また、歴史だけでなく、地形の成り立ちの説明など、普段気づけない地元の魅力を発見できるツアーでした。

（実施日）2024年11月15日（金）

（実施場所）さぬき市内 <訪問先> 長尾寺、願勝寺、静薬師 等

（参加者数）11名 （機構参加者）井上マネジャー、藤井マネジャー



<さぬき市大山市長による歓迎>



<ツアーの様子①>



<ツアーの様子②>

今月のOWNドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

今月は、近年注目されている生成AIの活用例として、「観光PR動画のイメージ案の制作」を紹介します。
観光PR動画の制作にあたっての課題として、社内でのイメージの共有があると思います。イメージの共有方法として、生成AIによるイメージ案の制作が役に立つのではないかと考え、実施に制作してみましたので、その制作方法を以下のとおり簡単にまとめてみました。
※参考記事：「[じゃらんとりまかし 2024年12月](#)」の「生成AIの進化は観光をどうかえていく？観光×AI」(p16-25)
※今回記事でとりあげるものは、著作権フリーの画像や商用利用可能な生成AIを利用したものです。

生成AIを活用した観光PR動画

タイトル「復古四国旅遊」(※)
※訳：レトロな四国旅行

- 【ターゲット】 香港市場
- ・ [JNTOマーケティング戦略ターゲットD](#)
訪日経験者、20代、
夫婦・パートナー、友人、一人旅行
 - ・ [レトロな日本を好む若年層](#)



ターゲットイメージ (③使用)



動画サムネイル (③使用)

制作動画はこちらからご覧いただけます



サ
ー
ビ
ス

- ① テキスト生成AI [Gemini](#)
- ② 翻訳サービス [Google翻訳](#)
- ③ 画像生成AI [ImageFX](#)
- ④ 画像編集アプリ [Google Photos](#)

- ⑤ 動画生成AI [Runway](#) (※)
 - ⑥ 音楽生成AI [Suno](#)
 - ⑦ 動画編集アプリ [LightCut](#)
- ※有料プランを利用したほうが、試行錯誤できます。

制
作
手
順

- ※プロンプト…動作を促すための指令
- 1 テキスト生成AIを利用して、ターゲットの「趣向」などの[アイデア出し](#)を行う。
プロンプト例)「日本旅行が好きな香港在住者がよく読むレトロな日本に関する記事を10記事教えて」
 - 2 1の内容をもとにPRするコンテンツを決定し、画像生成AIを利用してイメージ画像を生成。
プロンプト例)「日本の四国、愛媛県松山市内を走っている路面電車」
※市町名のみでなく、「日本」「四国」といった詳細を記載したほうが、意図するものが生成されやすくなります。
 - 3 2で生成されたイメージ画像を調整。
※イメージ画像に不要な被写体が含まれる場合は、画像編集アプリで削除するなど調整が必要です。
 - 4 3で調整したイメージ画像を動画生成AIで動かす(動画化)。適宜、調整。
プロンプト例)「路面電車を走らせて」「路面電車の色はオレンジ色にして」など ※プロンプトの参考は[こちら](#)
 - 5 必要に応じて、音楽生成AIを利用して、4で作成した動画に合った音楽を生成。
プロンプト例)「フェンダーローズを使用したローファイ・ヒップホップで、テンポを少し遅く」
 - 6 編集アプリを利用して、4で生成した動画に、5で生成した音楽を加える。
- ※なお、生成AIが日本語に未対応の場合、翻訳サービスなどを利用して対応言語に訳する必要があります。

今回の観光PR動画イメージの制作を通じ、参考記事でも言及されているとおり、生成AIでは、感情的共感や創造的なオリジナルアイデアの提供が課題であると感じるなど、制作側(人)に求められる部分の重要性を痛感いたしました。生成AIは、まだまだ発展途上のものではありますが、このような新しい技術やトレンドも活用しながら、有益な情報発信などを引き続き検討してまいります。



代表理事の主な動静

- 11月6日（水）定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 18日（月）定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 19日（火）第2回意見交換会（徳島）

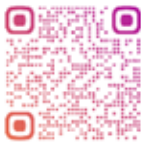
後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年4月1日（土）～2025年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
「四国コンテンツ映像フェスタ2024」	四国総合通信局、四国情報通信懇談会	2024年6月20日（木）～2025年2月 予定	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
「クールジャパンDXサミット2024」	クールジャパンDXサミット実行委員会	2024年10月31日（水）～12月9日（月）	https://www.cooljapan-dxsummit.com/
「四国カメラ部第3回写真展」	一般社団法人四国カメラ部	2024年11月6日（水）～1月4日（土）	https://www.threads.net/@shikokucameraclub
土佐の「おきゃく」2025	土佐の「2025」推進会議	2024年11月18日（月）～2025年3月9日（日）	https://tosa-okyaku.com/
四国八十八ヶ所めぐり「お砂踏み」	お砂踏み新潟開催事務局	2024年12月5日（木）～2025年1月24日（金）	https://osunafumi.jp/
1日で体験できる「四国八十八ヶ所霊場 お砂踏み」	イオンモール与野	2024年12月6日（金）～2025年1月19日（日）	未定

11月以降の主な予定表

区分	12月	1月	2月	3月
マーケティング（国内）	ANA誘遊四国キャンペーン（10月～3月） ●● 持続可能な観光に向けたワークショップ（12月7日/香川）（12月9日/愛媛）			
マーケティング（国際）	◀▶ JR周遊促進韓国FAMツアー（12月5～8日/愛媛・高知）	ぐるっと四国めぐりフェア（1月18、19日/大阪）	● JNTO香港マーケット研究会（2月4日/オンライン）	▶ サイクルモードライド大阪2025（3月1～2日/大阪）
ブランディング	● 観光専門人材育成セミナー第2回（1月10日/香川）	● 第3回意見交換会in愛媛（1月14日/愛媛）	香川大学ビジネススクール公開講座（全5回）（12月12日～1月23日の毎週木曜日/高松市） DMP意見交換会（1月23日/徳島、24日/香川）（1月30日/愛媛、31日/高知）	

（一社）四国ツーリズム創造機構
事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井
TEL：087-813-0431 FAX：087-813-0312
Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>
Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/>



SHIKOKUTOURISM